

練習問題1 - 解答例



次に示すソースコードの足りない部分を埋めて、下の実行結果を表示できるように完成させなさい。

★ファイル名:「dt1_variable1.php」

※ソースは追記のみ行い、削除はしないこと。

実行URL: http://localhost/php_xxxxx/kandait_exercise/ch11/dt1_variable1.php

実行結果

あなたは23才です。

ソースコード

```
<?php
header('Content-type: text/html; charset=UTF-8');
?>
<html>
<body>
<?php
$age=23;
print "あなたは{$age}才です。";
?>
</body>
</html>
```

練習問題2 - 解答例



次に示すソースコードの足りない部分を埋めて、下の実行結果を表示できるように完成させなさい

※変数「\$height」「\$weight」を使いなさい。

★ファイル名:「dt2_variable2.php」

※ソースは追記のみ行い、削除はしないこと。

実行URL: http://localhost/php_xxxxx/kandait_exercise/ch05/dt2_variable2.php

実行結果

身長	体重
165.2	52.5

練習問題2 - 解答例



ソースコード

```
<?php
header('Content-type: text/html; charset=UTF-8');
?>
<html>
<body>
<?php
$height = 165.2;
$weight = 52.5;
?>
<table border="2">
<tr bgcolor="#AAAAAA">
<th>身長</th>
<th>体重</th>
</tr>
<?php
print "<tr><td>{$height}</td><td>{$weight}</td></tr>";
?>
</table>
</body>
</html>
```

練習問題3 – 解答例



次に示すソースコードの足りない部分を埋めて、下の実行結果を表示できるように完成させなさい

★ファイル名:「dt3_escape.php」

※ソースは追記のみ行い、削除はしないこと。

実行URL: http://localhost/rnphp_xxxxx/rn02/dt3_escape.php

実行結果

明日から“アメリカ”に出張に行きます。

\$を用意しておいて下さい。

練習問題3 - 解答例



ソースコード

```
<?php
header('Content-type: text/html; charset=UTF-8');
?>
<html>
<body>
<?php
print "明日から¥"アメリカ¥"に出張に行きます。<br>¥n";
print "¥$を用意しておいて下さい。";
?>
</body>
</html>
```